

第1次邦文試験問題

日本地理—1 (解答番号 1 ~ 10)

各問題に対する解答は配付したマークシートの解答欄にマークすること。例えば 20 と表示のある問題に対して⑤と解答する場合は、解答番号 20 の解答欄の⑤にマークすること。

1 日本の国立公園に関する次の文章を読んで、各問いに答えなさい。(各3点×10=30点)

日本の国立公園の分布を見ると、東日本では山岳景観にすぐれており、西日本では海岸美を中心とした国立公園が多いことが指摘できる。北海道東部の国立公園にあつて針葉樹の原生林に囲まれ、⁽¹⁾透明度が特に高い神秘的なカルデラ湖は、多くの観光客を集めている。その東に続く世界遺産にも指定された国立公園には、⁽²⁾ごく近い将来絶滅のおそれがある国内希少野生動物種に指定されている鳥が繁殖している。奥羽山脈に沿う国立公園には数多くのユニークな温泉地が点在し、⁽³⁾日本有数の温泉湧出量を誇り、岩盤谷でも有名な温泉地は、今でも湯治客が絶えない。また、⁽⁴⁾三陸海岸には、海面からの高さ200mという大海食崖が連なる景色が展開しており、東日本で数少ない海岸美を誇る陸中海岸国立公園の名に恥じない。

一方、東北南部から北関東へかけて、さらにこれに続く中部地方の日本の高山地域には、⁽⁵⁾山梨・長野・静岡の3県にまたがる3,000m級の高山帯や、⁽⁶⁾上高地の溪流などのすぐれた山岳国立公園が集中しているが、近畿地方以西では多くの国立公園は、⁽⁷⁾竜串のように海岸美を観光資源として生かしている。

日本列島が南北に長く、かつ高度差のある山地が広く、さらに変化に富んだ海岸線を有するという地域特性を反映して、日本の国立公園は、四季折々の多様な景観を楽しめる。⁽⁸⁾北海道の最高峰をもつ高山の一面に広がる紅葉、⁽⁹⁾世界遺産にも指定された杉の原生林、⁽¹⁰⁾波静かな湾内に浮かぶ真珠のいかだなどは、旅への誘いを募らせてくれる。

問1 下線(1)の湖はどれか。次の①～④から選びなさい。

- ① サロマ湖 ② 阿寒湖 ③ 摩周湖 ④ 屈斜路湖

1

問2 下線(2)の鳥はどれか。次の①～④から選びなさい。

- ① オシドリ ② ハクチョウ ③ ナベヅル ④ シマフクロウ

2

問3 下線(3)の温泉地はどれか。次の①～④から選びなさい。

- ① 青荷 ② 玉川 ③ 温海 ④ 秋保

3

問4 下線(4)の海食崖で有名な観光地はどれか。次の①～④から選びなさい。

- ① 種差海岸 ② 入道崎 ③ 仏ヶ浦 ④ 北山崎

4

問5 下線(5)の高山帯はどの国立公園にあるか。次の①～④から選びなさい。

- ① 中部山岳 ② 上信越高原 ③ 南アルプス ④ 秩父多摩甲斐

5

問6 下線(6)の上高地を流れる河川はどれか。次の①～④から選びなさい。

- ① 梓川 ② 姫川 ③ 高瀬川 ④ 王滝川

6

問7 下線(7)の竜串はどの国立公園にあるか。次の①～④から選びなさい。

- ① 吉野熊野 ② 山陰海岸 ③ 足摺宇和海 ④ 西海

7

問8 下線(8)に該当する国立公園はどれか。次の①～④から選びなさい。

- ① 支笏洞爺 ② 知床 ③ 大雪山 ④ 利尻礼文サロベツ

8

問9 下線(9)の原生林はどこにあるか。次の①～④から選びなさい。

- ① 白神 ② 北山 ③ 吉野 ④ 屋久島

9

問10 下線(10)のいかだはどこにあるか。次の①～④から選びなさい。

- ① 山田湾 ② 英虞湾 ③ 若狭湾 ④ 広島湾

10

日本地理—2 (解答番号 11 ~ 20)

2 日本の歴史的町並みに関する次の文章を読んで、問いに答えなさい。

(各3点×10=30点)

文化庁は1975年の文化財保護法の改正によって、それまでの単一の建造物・史跡・天然記念物などの文化財に加えて、面的な広がりを持つ歴史的町並み地域を伝統的建造物群保存地区とし、そのうち特にすぐれたものを重要伝統的建造物群保存地区(重伝建)に選定している。近年、地域の景観や環境を保全する機運が高まり、ガイドの案内で歴史的町並みを歩く観光客の姿も増えつつあり、こうした町歩きは新たな観光として有意義である。

重伝建を地方別に見ると、北海道地方では、⁽¹⁾ 港町が1地区のみ選定されており、⁽²⁾ 東北地方の会津にある茅葺民家が建ち並ぶ宿場町は、そのユニークな景観が多くの観光客を引きつけている。関東地方には、⁽³⁾ 時の鐘がシンボルの町並みがあり、中部地方には各地の⁽⁴⁾ 宿場町のほかに、⁽⁵⁾ 庄川上流には見事な山村集落が保存されていて世界遺産となっている。近畿地方にはその歴史の古さから数多くの重伝建がある。⁽⁶⁾ 京都市東山には土産物屋、茶店が建ち並び、石段や石畳とともに京都らしい繊細な町並みとして選定された門前町がある。⁽⁷⁾ 一方、兵庫県には但馬の小京都といわれ、皿そばや焼きものを特産品とし、城下町の歴史的風致を伝えている町並みがある。⁽⁸⁾ 中国地方には川端に並ぶ町屋や蔵の白壁やなまこ壁の美しさから選定された商家町があり、四国地方では、⁽⁹⁾ 製蝸の町が観光地となっている。九州地方には、⁽¹⁰⁾ 集落景観美にすぐれた武家町があり、その落ち着いた町並みを散策すると心が洗われるほどである。

問1 下線(1)の都市はどれか。次の①~④から選びなさい。

- ① 函館 ② 小樽 ③ 室蘭 ④ 稚内

11

問2 下線(2)の主な屋根型はどれか。次の①~④から選びなさい。

- ① 切妻 ② 寄棟 ③ 入母屋 ④ 陸屋根

12

問3 下線(3)はどこか。次の①~④から選びなさい。

- ① 佐原 ② 青梅 ③ 川越 ④ 横浜

13

問4 下線(4)の地名はどれか。次の①~④から選びなさい。

- ① 奈良井 ② 美濃 ③ 金沢 ④ 小浜

14

問5 下線(5)のある村はどれか。次の①~④から選びなさい。

- ① 椎葉村 ② 東祖谷村 ③ 白川村 ④ 白馬村

15

問6 下線(6)はどこか。次の①~④から選びなさい。

- ① 上賀茂 ② 加悦 ③ 祇園新橋 ④ 産寧坂

16

問7 下線(7)はどこか。次の①~④から選びなさい。

- ① 出石 ② 篠山 ③ 坂本 ④ 秋月

17

問8 下線(8)はどこか。次の①~④から選びなさい。

- ① 倉敷 ② 萩 ③ 柳井 ④ 呉

18

問9 下線(9)はどこか。次の①~④から選びなさい。

- ① 丸亀 ② 内子 ③ 脇 ④ 室戸

19

問10 下線(10)はどこか。次の①~④から選びなさい。

- ① 平戸 ② 知覧 ③ 筑後吉井 ④ 長崎

20

(注) 問5と問9には、平成の合併前の町村名のものもある。

日本地理—3 (解答番号 21 ~ 30)

3 次の文章を読んで、問いに答えなさい。

(各2点×10=20点)

問1 国指定の特別史跡は古墳、寺院跡、城跡など多様であり、各時代にまたがって指定されている。次のうち、特別史跡に指定されていないものはどれか。①～④から選び、さらにその位置を地図上の①～⑳から選びなさい。

- ① 三内丸山遺跡 ② 西都原古墳群 ③ 厳島 ④ 笹川流

21

位置 22

問2 平安時代に普及した磨崖仏は大分県に多いが、同県の大日如来を中央に配置した石仏群は特に著名であり、石仏として初めて国宝に指定された。この石仏があるのはどこか。次の①～④から選び、さらにその位置を地図上の①～⑳から選びなさい。

- ① 国東 ② 日田 ③ 臼杵 ④ 宇佐

23

位置 24

問3 地場産業として継承されている伝統工芸品のうち、陶磁器はその中心的存在である。近世前期、酒井田柿右衛門が開発した赤絵によって知られる磁器は、高級品として海外へ輸出された。この磁器の産地を次の①～④から選び、さらにその位置を地図上の①～⑳から選びなさい。

- ① 九谷 ② 有田 ③ 瀬戸 ④ 信楽

25

位置 26

問4 季節感を強く感じさせてくれる年中行事は、多くの観光客で賑わうものから、集落の人々によって伝えられているローカルなものまで全国各地に見られるが、雨乞いの行事であるのはどれか。次の①～④から選び、さらにその行事が行われている場所の位置を地図上の①～⑳から選びなさい。

- ① お水取り (修二会) ② なまはげ ③ 岳の幟 ④ 野馬追い

27

位置 28

問5 400年以上続いている伝統的な朝市で、半月ごとに通りを変え、ほぼ1年中開催されており、観光客で活気に満ちているものがある。その朝市が開催されている都市はどこか。次の①～④から選び、さらにその位置を地図上の①～⑳から選びなさい。

- ① 勝浦 ② 酒田 ③ 松前 ④ 糸満

29

位置 30



